

キャラクター名
奈木野 剣

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ		ワークス	高校生	カヴァー	不良高校生
	モルフェウス			年齢	18	性別
オプション	覚醒	無知	衝動	闘争	初期侵食率	31 %
出自	名家の生まれ		経験	親友	邂逅	忘却:アルフレッド・J・コードウェル

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	41
肉体	3	1	0	2	4	10	行動値	7
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	7
精神	1	0	0			1	戦闘移動	12
社会	1	0	0			1	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	
運転:	8		芸術:			知識:			情報: 噂話	4	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
モーフィングバイクII	運転	10r+8		11		EA P140
モーフィングロボ	運転	10r+8	-	15		EA P140 装甲値18 行動-3
		0				
U100 黒の戦車(ワイルドハント)		0		11		[23] ヴィークル取得後、戦闘移動を行う。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: 要人への貸し	
デモンズシード	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
奈木野 刀一郎	P 感服	N 隔意		
幼馴染のみんな	P 庇護	N 食傷		
アルフレッド・J・コードウェル	P 懐旧	N 不信任		
???	P 好奇心	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
C:ブラックドッグ	2	2	メジャー				-	
効果:	C値-Lv(下限値7)							
ヴィークルモーフィング	4	2(1)	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	選択したヴィークルを取得する							
イオノクラフト	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	飛行状態で戦闘移動を行う							
雷光撃	5	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果:	攻撃力+[Lv*2]							
鋼の馬	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	組み合わせた判定ダイス+Lv個							
MAXボルテージ	2	4	メジャー	-	-	対決	80↑	
効果:	攻撃力+10 判定ダイス-1 シナLv回							
加速装置	2	2	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果:	ラウンド間、行動値+[Lv*4]する。							
巨匠の記憶	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	ダイス+Lv個							
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

なぎの つるぎ/ヤンキー

【キャラ詳細】
 現在高校三年生の派手髪ヤンキー。
 大正時代から脈々と続く旧家である「薙載(なぎの)」の家に生まれる。
 が、現在に至るまでに訛りなどによる文字の書き換えが起こり、「奈木野」となる。
 実家が旧家であるということもあり厳しいしきたりや作法を叩き込まれたが、その結果として中学二年生の時にやさぐれて今に至る。
 その為実際のところはめっちゃ言葉遣いは丁寧だし身の振る舞い方も最高に良い。更にある程度以上の教養は受けているし地頭もいい。が、本人はそういったものをダサいと思っているためにあまり出さないようにしている。授業の出席はまばら。
 なお、タバコも酒もしていない。

父親である奈木野 刀一郎は政治家。かなり厳格な人物であり、剣の将来を心配して言葉を掛けてはいるのだが、冷たい言い方になってしまうことを気にかけている。割りとどこにでもいるような不器用な父親である。
 幼馴染のみんなに対しては、自分が最年長ということもあり面倒をみている。それなりに責任感を感じている。が、みんながみんな我が強いので、言葉遣いがすぐ粗雑になる。

「地獄の天使(ヘルエンジェル)」というコードネームの由来はバイク映画だった。
 現在は実質コードネームはない状態だが、彼の人格を表すものとして「開拓の車輪(ザ・チャリオット)」としている。
 それが本当にコードネームとなるかは、これからの未来次第である。

《Lost Childを経て》
 今までしっかりと父親と向き合えてなかった彼は、あの一連の事件を通して変化した。